

第6学年 総合的な学習の時間 学習指導案 (その他の人権)

ねらい

仕事・職業に夢や希望をもち、自分の力をつけていくこと、高めていくことを大切にしようとする態度を育てる。(1/2)

	主な学習活動	留意点と評価
導入	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今、考えている「夢」について話す。 ・職種について ・賃金について ・夢について 	<ul style="list-style-type: none"> ・夢をもてていないこと、夢が具体的にでないことについても、肯定的にとらえられるように話す。
展開	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「夢」は何を大切(基)にして考えているか？ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0; text-align: center;"> <p>将来に向けて、今、自分が何を大切にしているか 何に価値をおいているか 立ち止まって考えよう</p> </div> ○ 「お仕事アンケート」の学年集計結果から意見を交流する。【価値観の交流】 <ul style="list-style-type: none"> ・自分はこれを優先させるよ。 ・でも、それよりこちらが大切じゃないの？ ・どちらも大切だと思うけど、優先順位をつけるのは難しいな。 ・自分が働くとなると、考えることがたくさんあるな。 ・これを大切にしようと思うと、もう少し勉強しないとイケないな。 ・家の人の考え方は、自分にも伝わっているな。 ○ 友だちの考えを聞いて、自分の考えをもう一度整理する。【考えの拡張・確かめ】 <ul style="list-style-type: none"> ・自分が一番大切だと考えていたことが、仲間の考えとは違うことがよく分かった。 ・人によって考え方が違うことは分かっていたけれど、話を聞いてみるとなかなか面白い。 ・自分が一番だと考えていたことは、やっぱり一番大事だと確信した。 ○ 考えを交流し、授業者がまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートでたずねた内容(ア)～(ツ)に思いを寄せていくことができるようにする。 ・アンケートの結果をじっくりと見せ、自分以外の考え方や同級生の考えにふれる機会とする。 ・プレートを使って、操作をしながら優先させたいと考える項目について思いを伝え合う。 ・時間を決める。 ・互いの思いや考え方について、なぜ？どうして？を大切に相手相手の考えを聞こうとしている姿を価値付ける。 ・「仲間の考え」、「周りの人の影響」、「人の思い」を聞いて、まだまだ自分の考え方は変わる、変えていけるぞ、というまとめとする。
終末	<ul style="list-style-type: none"> ・将来に向かうために、今、あなたは何が必要か、を考える。 ・人の話を聞く。 ・自分の能力を高める。 ・知らないことを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の力をつけていくこと、高めていくことが今できること、そのための努力をしていきたいという思いで終える。

(ア) 仕事をして得られる対価(お金) (イ) 自分の得意な事・分野 (ウ) 自分が好きな事・分野

(エ) その仕事のやりがい 人や社会の役に立つか (オ) 社会的な信用

(カ) 仕事内容がきれいか・きたないか (キ) 見た目 (ク) “楽”か “つらい”か

(ケ) 時間的な制約 (コ) 性差(男・女) (サ) 勤務地(仕事場) (シ) 人気度

(ス) 時代の流行り (セ) 資格が必要かどうか (ソ) 家族の希望・思い (タ) 安全か

(チ) 外か室内か (ツ) 人と関わるか、関わらないか

ねらい：仕事・職業に優劣をつけるのではなく、はたらくことのねうちについて考えることを通して職業観を深める(2/2)

	主な学習活動	留意点と評価								
導入	○ 前の週に、「自分の将来に向かうために、今、あなたは何かが必要か」を考えたことを確かめる。	・前回の授業から、同じ条件の中から選んだということ、選ぶことができるように、自分で努力することが大切だということをおさえる。								
展開	<p>○ 本時の目的を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> 主人公の思いを考えてみよう </div> <p>○ DVD（19分）を視聴する 「マザーズ ハンド～お母さんの仕事～」</p> <p>○ DVDの続きを考える。</p> <p>○ 考えたことを交流する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">話す</th> <th style="width: 50%;">話さない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・自分の母親について、考えを変えた。</td> <td>・やっぱり「そうじ」の仕事は恥ずかしい。</td> </tr> <tr> <td>・お姉さんの思いが伝わった。</td> <td>・友だちに言い出しにくい気持ち分かる。</td> </tr> <tr> <td>・一生懸命なお母さんに感謝するようになった。</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ 全体で交流する。（様々な考え方があることにふれる）</p> <p>○ 授業者がまとめ、職業に対する考え方や偏見をもってしまうことについて、具体的に説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「仕事」「職業」の言葉の意味について知る。 ・仕事や職業が果たす役割に上下、優劣はない ・はたらくことは、その内容はちがうけれど、ねうちは同じ。 	話す	話さない	・自分の母親について、考えを変えた。	・やっぱり「そうじ」の仕事は恥ずかしい。	・お姉さんの思いが伝わった。	・友だちに言い出しにくい気持ち分かる。	・一生懸命なお母さんに感謝するようになった。	・	<p>・主人公の思いになって視聴するとよい。</p> <p>・DVDは終盤で止める。 （主人公が迷っている場面）</p> <p>・自分ならどうしますか？（2択） （話す・話さない）</p> <p>・DVDの内容を確かめながら、迷う理由について、じっくりと考えていけるように用紙に考えをまとめる時間を設ける。</p> <p>・どんな考えを書いているのか、一人一人の様子を確かめる。</p> <p>・まとめ「主人公がくらしをたてていくためにする仕事に優劣をつけたことが間違いだった」しかし、こういう感覚は誰もでもあり得ることも伝える。（図を使うと分かりやすい）</p> <p>・歴史上、人の上下関係を表したことで招いた負の連鎖について示し、この主人公の考え方がそういった差別につながるおそれがあることを伝える。</p>
話す	話さない									
・自分の母親について、考えを変えた。	・やっぱり「そうじ」の仕事は恥ずかしい。									
・お姉さんの思いが伝わった。	・友だちに言い出しにくい気持ち分かる。									
・一生懸命なお母さんに感謝するようになった。	・									
終末	○ 仕事、職業について分かったこと、知ったことについて自分の言葉でまとめる。									

○ 岐阜市人権啓発センター所蔵人権啓発 DVD

No.DN39「マザーズ ハンド～お母さんの仕事～」(19分字幕付き)

主な人権課題 職業に対する偏見	小学生・中学生向（ドラマ） 一人一人が身近な人権について理解し、人の尊厳を考え、互いの立場を尊重し合って生活していかなければなりません。ある家族の姿から、身近にある差別や偏見に目を向け、理解を深め、誰もが幸福に生きる権利の大切さを実感できる作品。12年 企画・制作：鹿児島文化企画
--------------------	---